



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 パーチャレクス・ホールディングス株式会社
 コード番号 6193 URL <http://www.vx-holdings.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 栄樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 黒田 勝

TEL 03-3578-5300

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,356	2.8	71		73		54	
30年3月期第1四半期	1,395	49.8	17		20		12	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 53百万円 (%) 30年3月期第1四半期 12百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	18.51	
30年3月期第1四半期	4.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	2,174	930	42.8
30年3月期	2,297	983	42.8

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 930百万円 30年3月期 983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	2.6	50		53		25		8.51
通期	5,800	5.3	53	12.1	50	17.1	10	26.8	3.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	2,937,953 株	30年3月期	2,937,953 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	株	30年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	2,937,953 株	30年3月期1Q	2,937,953 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は雇用・所得環境の改善が続き、個人消費も底堅く推移し、企業収益の改善などを背景に、引き続き緩やかながら回復基調で推移いたしました。一方、海外経済は、米国と中国等との貿易摩擦が過熱しており、先行き不透明な状態が続いております。

このような状況の下、当社グループはテクノロジーを基盤として、バーチャレクス・コンサルティングはCRMをビジネスのドメインに、タイムインターメディアはWeb、文教・教育などをビジネスのフィールドとして、当社グループの持つコンサルティング、IT、アウトソーシングのノウハウを活用したトータルな支援を行ってまいりました。

その結果、当1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,356,364千円（前年同四半期比2.8%減）、営業損失71,883千円（前年同四半期は営業損失17,541千円）、経常損失73,855千円（前年同四半期は経常損失20,057千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失54,379千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失12,450千円）となりました。

IT&コンサルティング事業は、前四半期は前々期からの繰越案件が多かったこともあり、その結果、売上高は693,437千円（前年同四半期比12.1%減）、セグメント利益は65,598千円（前年同四半期比24.7%減）となりました。

アウトソーシング事業は、ストックビジネスとして着実に成長を続けております。その結果、売上高は662,926千円（前年同四半期比9.3%増）、セグメント利益は115,737千円（前年同四半期比5.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より122,290千円減少し、2,174,922千円となりました。これは主に、前連結会計年度末より受取手形及び売掛金が229,784千円減少したこと等によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より69,253千円減少し、1,244,677千円となりました。これは主に、買掛金が80,261千円減少したこと等によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失54,379千円を計上したこと等により、前連結会計年度末より53,036千円減少し純資産は930,244千円となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月11日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	363,922	363,863
受取手形及び売掛金	755,559	525,774
開発事業未収入金	101,098	166,768
仕掛品	9,788	44,058
前払費用	71,633	84,136
その他	93,725	73,352
流動資産合計	1,395,728	1,257,954
固定資産		
有形固定資産	88,050	87,551
無形固定資産		
ソフトウェア	230,893	202,850
のれん	254,702	247,493
その他	3,820	21,181
無形固定資産合計	489,416	471,525
投資その他の資産	324,017	357,890
固定資産合計	901,484	916,967
資産合計	2,297,212	2,174,922
負債の部		
流動負債		
買掛金	196,391	116,130
短期借入金	100,000	109,200
1年内返済予定の長期借入金	112,034	103,708
未払金	214,255	241,064
未払法人税等	13,281	6,486
賞与引当金	122,501	66,363
その他	215,733	292,908
流動負債合計	974,198	935,860
固定負債		
長期借入金	327,925	296,998
その他	11,807	11,819
固定負債合計	339,732	308,817
負債合計	1,313,930	1,244,677

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	597,029	597,029
資本剰余金	300,583	300,583
利益剰余金	85,268	30,888
株主資本合計	982,882	928,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398	1,742
その他の包括利益累計額合計	398	1,742
純資産合計	983,281	930,244
負債純資産合計	2,297,212	2,174,922

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
売上高	1,395,238	1,356,364
売上原価	1,096,105	1,067,311
売上総利益	299,133	289,052
販売費及び一般管理費	316,674	360,936
営業損失(△)	△17,541	△71,883
営業外収益		
受取利息	5	1
その他	654	365
営業外収益合計	660	367
営業外費用		
支払利息	2,225	944
支払手数料	907	390
投資事業組合運用損	—	1,004
その他	43	—
営業外費用合計	3,176	2,339
経常損失(△)	△20,057	△73,855
特別損失		
固定資産除却損	210	—
特別損失合計	210	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△20,267	△73,855
法人税、住民税及び事業税	△10,720	△19,582
法人税等調整額	2,903	107
四半期純損失(△)	△12,450	△54,379
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,450	△54,379

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純損失(△)	△12,450	△54,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	373	1,343
その他の包括利益合計	373	1,343
四半期包括利益	△12,076	△53,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,076	△53,036
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	788,841	606,396	1,395,238	1,395,238
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	788,841	606,396	1,395,238	1,395,238
セグメント利益	87,153	109,614	196,767	196,767

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	196,767
全社費用(注)	214,308
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△17,541

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	693,437	662,926	1,356,364	1,356,364
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	693,437	662,926	1,356,364	1,356,364
セグメント利益	65,598	115,737	181,336	181,336

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	181,336
全社費用(注)	253,219
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△71,883

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。